

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム ザ ストーリ東海

## 目標達成計画

作成日: 令和 4 年 1 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナの影響で、面会や外出ができない。ガラス越しでの面会をご本人にとって聞きづらさや言葉が伝わらない。	感染対策をしっかり行い、できる限り面会を継続して行えるよう体調管理をしっかり行う。	・電話で直接話をさせていただく。 ・差し入れを行って頂き、繋がりを継続する。	6ヶ月
2	35	災害時の非常食の取り扱いやトイレを把握していない。	災害想定でのデモンストレーションを行う。	・非常食の調理・試食会 ・災害用品の見直し、確認を行う。	6ヶ月
3	48	コロナ禍にて活動が制限されない様、張り合いや喜びのある日々を増やしていく必要がある。	本人が活動的に楽しく取り組むレクリエーションを増やす。	会場の設営に気を使い皆様でかざり、お茶会・習字・記念日・誕生日をもりあげる。(別添1参照)	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。